

別紙①

「通所介護 古川デイサービスセンター」金額表

※自己負担分は1割・2割又は3割となります。

◎通所介護費

通常規模型通所介護費

(1)所要時間3時間以上4時間未満

区分	利用料金	保険分	自己負担分
要介護1	¥3,640	¥3,276	¥364
要介護2	¥4,170	¥3,753	¥417
要介護3	¥4,720	¥4,248	¥472
要介護4	¥5,250	¥4,725	¥525
要介護5	¥5,790	¥5,211	¥579

(2)所要時間4時間以上5時間未満

区分	利用料金	保険分	自己負担分
要介護1	¥3,820	¥3,438	¥382
要介護2	¥4,380	¥3,942	¥438
要介護3	¥4,950	¥4,455	¥495
要介護4	¥5,510	¥4,959	¥551
要介護5	¥6,080	¥5,472	¥608

(3)所要時間5時間以上6時間未満

区分	利用料金	保険分	自己負担分
要介護1	¥5,610	¥5,049	¥561
要介護2	¥6,630	¥5,967	¥663
要介護3	¥7,650	¥6,885	¥765
要介護4	¥8,670	¥7,803	¥867
要介護5	¥9,690	¥8,721	¥969

(4)所要時間6時間以上7時間未満

区分	利用料金	保険分	自己負担分
要介護1	¥5,750	¥5,175	¥575
要介護2	¥6,790	¥6,111	¥679
要介護3	¥7,840	¥7,056	¥784
要介護4	¥8,880	¥7,992	¥888
要介護5	¥9,930	¥8,937	¥993

(5)所要時間7時間以上8時間未満

区分	利用料金	保険分	自己負担分
要介護1	¥6,480	¥5,832	¥648
要介護2	¥7,650	¥6,885	¥765
要介護3	¥8,870	¥7,983	¥887
要介護4	¥10,080	¥9,072	¥1,008
要介護5	¥11,300	¥10,170	¥1,130

◎下記のサービスを受けた場合は加算されます。

イ 介護給付分

(一)入浴介助加算	1日	¥500
(二)個別機能訓練加算(Ⅰ)	1日	¥460
(三)個別機能訓練加算(Ⅱ)	1日	¥560
(四)口腔機能向上加算	1日	¥1,500
(五)栄養改善加算	1日	¥1,500
(六)認知症加算	1日	¥600
(七)中重度者ケア体制加算	1日	¥450
(八)若年性認知症利用者受入加算	1日	¥600
(九)ADL維持等加算(Ⅰ)	1ヶ月	¥30
(十)ADL維持等加算(Ⅱ)	1ヶ月	¥60
(十一)栄養スクリーニング加算	1回	¥50

◎その他の加算

(給付状況及び体制状況により一つが加算されます。)

イ 介護給付分

(一)サービス提供体制加算(Ⅰ)1	1回	¥180
(二)サービス提供体制加算(Ⅰ)2	1回	¥120
(三)サービス提供体制加算(Ⅱ)	1回	¥60

ハ 介護職員処遇改善加算(算定要件に合致する場合)

(一)介護職員処遇改善加算(Ⅰ)	所定単位数に5.9%を乗じた単位数
(二)介護職員処遇改善加算(Ⅱ)	所定単位数に4.3%を乗じた単位数
(三)介護職員処遇改善加算(Ⅲ)	所定単位数に2.3%を乗じた単位数
(四)介護職員処遇改善加算(Ⅳ)	介護職員処遇改善加算(Ⅲ)の90%
(五)介護職員処遇改善加算(Ⅴ)	介護職員処遇改善加算(Ⅲ)の80%

◎減算について

- (一)看護職員又は、介護職員の員数が指定基準を満たさない場合は、所定の単位数の70/100に相当する額です。
- (二)利用者の数が厚生労働大臣が定める利用者の数の基準を超える場合は、所定の単位数の70/100に相当する額です。
- (三)利用者に対して、その居宅と通所介護事業所との間の送迎を行わない場合に減算の対象となります。

◎ご契約者になが未だ要介護認定を受けていない場合には、サービス利用料金の全額を一旦お支払いいただきます。要介護の認定を受けた後、自己負担額を除く金額が介護保険から払い戻されます。(償還払い)また、居宅サービス計画が作成されていない場合も償還払いとなります。償還払いとなる場合、ご契約者が保険給付の申請を行うために必要となる事項を記載して「サービス提供証明書」を交付します。

◎ご契約者に提供する食事にかかる費用は別途いただきます。

◎介護保険からの給付額に変更があった場合、変更された額に合わせてご契約者の負担額を変更します。